

**お世話になりました!!**

**県議会2期目の4年間をエネルギーに活動して参ります!!  
さち茂人、カいっぱい県政に取り組みます!!**

この度は2期目の議席獲得が叶いましたこと、地元地域の皆様のお力添え、また、多くの市民の皆様にお力添えを頂いたものと感じております。17,676票という大きな期待に答えるべく、おかげさまで感謝の心を忘れることなく、県政の課題・将来の静岡県と静岡市のまちづくりについて、情熱を注ぎ、責任感を持って、時には決断をしていきたいと思っております。

人口減少時代に果敢に挑戦、持続可能なしずおかを創ること、そして、何よりも分かりやすい政治を皆様にお届けしていきたいと思っております。

さち茂人はまだまだ成長真っ只中でありました。今後とも県議会議員さち茂人の活動に厳しい助言と多くのご意見を頂きますようお願い申し上げます。

結びに、改めて皆様には多大なるご支援を賜り、誠に有難うございました!!

佐地 茂人



**早速、6月県議会定例会にて質問を行いました!!**

多くの皆様に傍聴をいただき、誠にありがとうございました。

佐地茂人の今回の質問では・・・

- (1)「東静岡駅南口の県有地の整備」について、ものづくり県・静岡の文化である「模型」についても文化の拠点として整備してはどうかと提案し、施設のボリュームと今後の整備計画について質問しました。  
川勝知事からは、富士山をはじめとする世界水準の魅力や食・茶・花など本県の持つ文化力の高さを国内外へ発信する機能と、ふじのくに地域・大学コンソーシアムの拠点機能、留学生が短期間滞在できる施設、県立図書館を補完する学習機能を持った図書館、その他、ギャラリー、ホテルやレストラン等民間活力の導入などが考えられる。ホビー産業の発信機能も当然考えられる。との答弁があり、施設の規模では、建物の高さは富士山の眺望や周辺の景観に配慮しグランシップの高さに揃え、屋上から富士山を眺望できるようにする。ペDESTリアンデッキで駅と連結し、北口の市有地（スポーツの殿堂）へのアクセスも同じ高さで行来きを可能にする。1階は駐車場に使える。上の階はホテル機能、オープンスペースは古代の東海道を上手に活かし、光・水・花・緑が溢れる賑わいの空間の形成を目指していく。との話をいただきました。
- (2)「日本平山頂展望施設の整備」については、7月末の基本構想の取りまとめを目指して作業を進めているところである。有識者からは360度見渡すことができ、方位が明確になる展望施設、歴史や文化の価値をわかりやすく展示する施設、その他ラウンジ・コンシェルジュ・ゲストルームといったおもてなし施設を組込む意見が出され、7月中に基本構想をまとめる。(今後2年間で設計・建設 29年度オープン予定)日本の象徴である富士山の美しい霊峰として姿を望むシンボル施設が日本平山頂にでき、世界の人々の「憧れ」を一層呼ぶ地としたい。との答弁を知事からいただきました。
- (3)「静岡海岸のレベルワン津波に対する防潮堤の整備について」では6月18日に公表された津波対策施設の必要堤防高の見直しでは8.5mの防潮堤が必要であることが分かり、いよいよ地元説明、詳細設計、建設を進めていくことになるが、計画通りに進んでいくのか?との質問に対し、今年度は詳細設計に着手し、今回のレベルワン津波の見直しにより、50cm上昇したことから、既存の防潮堤を約1.2m高上げするとともに堤防の陸側法面をコンクリートで被覆し補強するなどにより、津波が乗り越えた場合でも粘り強く効果を発揮する構造への改良を進めていく。市と地域住民との調整を図りながら、年度内を目途に工事に着手する。との答弁をいただきました。
- (4) その他、ふじのくに地球環境史ミュージアムの利用促進・セルロースナノファイバー(CNF)による産業化の推進・婚活に対する支援・改正介護保険制度に対応した市町への支援・地域医療構想の策定・医療保険制度改革による国民健康保険制度・学力向上に向けた支援・中学校における運動部活動の充実・県立高等学校の校舎等建てかえ計画など様々な項目に対して質問を行いました。



# 静岡市では県議会議員は本場に要らないのか？

Q 県議会議員、実際は初当選だね。おめでとく(こ)さいます。

A いや〜ありがた〜とございます。いつものことではあるけれど、地域の皆さんをはじめ、多くの方々に本場にお世話になりました。四年間、しっかりと勉強して静岡県のために働きたいです。

Q まあ、今回の成績は君の努力以上に周りの皆さんの力が大きいと思うよ。

A まだまだ、お礼のご挨拶も不十分で申し訳ありませんが、今後とも厳しいご指導をお願いします。

Q そういえば、君の政策事務所は常時オープンしているんだってね。

A そうなんだ、いつもの八幡二丁目のビル一階に佐地事務所を構えているんだ。いつも事務所内は開いているの？

Q いや、ほとんどの日は、外に出ているか、県庁にいるんだ。だから、事務所には事務員さんがいるよ。それと、政治に興味があるっていう地元の子が手伝いしてくれているんだ。

Q ほ〜う、いよいよ君も秘書を置く身分になったわけだ。

A いやいや、でも実際、駿河区全域の地域を勉強するだけでも一人では体が持たないかも…

Q それはさうだよ。活動範囲は少なくとも今までの十倍くらい広いわけだから…

A 何倍かは分からないけど、様々な地域とのつながりが増えていく分、少なくとも会議の数が増え、移動距離の関係もあり、忙しくなつたのは事実だよ。そのため、住んでいる地域の皆さんとの交流機会が減ってきた。今回の選挙の反省点でもあるんだ…

Q 確かに自分の地元周辺は最も重要だと思うよ。けど、君の存在すら知らない地区や人間はまだまだ数多くいるんだから、やっぱり、駿河区全域のこと、県全体のことを勉強しながら多くのお会いを経験して、もっともっと視野の広い何事にも大きな人間になって欲しいと思う。

A うん、がんばるよ。県議会について今まで知らない新しいことも勉強できる。県にいて自分の得意分野をもっと細かく知る必要も分かった。もっと専門的な勉強と国の法律の勉強をしなければいけない気がついたので。

Q パワーアップした君に期待してあげたい。それにしても、道路の話も公園の話も福祉の話だって、みんながやっているんだよね。県議会議員の仕事って見えないよね。最近では知事さんが「県都構想」を掲げているように、政令指定都市の県議の必要性ってどうなの？ 実際どうなの？

A いろいろ勉強するほど、県議の仕事って数多くあることに気が付いた。またまた、権限や財源の移譲もあるし、ただ、直接市民の皆さんの相談に応じることは市のほうが多いと思う。それから、知事の話している「県都構想」は具体的な仕組みがまだ明らかではないので、分かりやすく説明できるようなりにしておこう。

Q 県の仕事ってやつ、教えて欲しいなあ。

A それじゃ、土木事務所の役割なんてどうかな？

Q そうだね、お願いします。

A 静岡土木事務所は南郵便局の隣、有明町にあるんだ。僕の家のすぐ近くにあるんだけど、実は市議時代、政令指定都市になってからは一度も行ったことがない。県議になってからは最近よく行く。

Q 都市計画や道路のことほとんど市に権限委譲したんだ。それで、今は大きく三つの事業を行っている。河川事業と海岸事業と砂防事業だね。

A 確かに君の住んでいる地区とはあまり縁がなさそうだね。それでどんなことをやっているんだい？

Q 河川事業は安倍川のような大きな一級河川は国が管理している。一級河川のうち指定区間は県が管理し、それだけでも四七河川二七三、九知あるんだ。二級河川では大谷川放水路や巴川などがあるけど、静岡土木事務所管内全体の管理河川は、十九水系、九一河川、四二六、四知ある。主な事業は巴川総合治水対策事業、例えば下流部の大谷川放水路、麻機遊水地等の事業だね。大雨による洪水を防ぐ治水対策が中心となるんだ。また、災害復旧工事をもとより、河川沿いの遊歩道や河川の利水や環境保全等、河川整備を行っているんだ。

Q なるほど、川のこととは県がやっているってことだね。

A 次に海岸事業、僕らの住む駿河区では静岡海岸(八、六知)を管理している。静岡土木事務所では全体で二、二知管轄しているんだ。高波浪による被害対策として防波堤や防波堤の整備。また、砂浜の浸食対策として離岸堤やL型突堤など海岸の保全を行っているんだ。それから、海岸の清掃や流木の撤去などの災害対策もやっている。

Q 僕たちは何の気もなしに海に行っているけど、県が管理していたんだね。

A そうして、砂防事業なんだけど…

Q なんだい？

A 砂防事業は豪雨時に山いから一時に流出する土砂の危険防止事業であり、基本的には溪流にダムみたいな「えん堤」を整備して土砂災害対策を行うんだ。それから、地下水に起因する地すべりの被害を除去または軽減するために、「排水ボーリング」等により地すべり防止対策を山間部の地区を指定して行っている。

Q なるほど、そういえば数年前に浜松の方で大きな地すべりがあったのを見て出した。テレビで大きく報道していたね。これは、重要な仕事だね。

A それから、八幡山や有東山でも以前に整備を行っているんだけれど、急傾斜地崩壊対策があるんだ。静岡市では土砂災害危険箇所数が急傾斜地だけで、

一、七八三か所もあるんだ。この他、土石流・地すべりをめると二、七二三か所ある。急傾斜地のハード対策実施状況は六五四か所の事業採択可能箇所があるうち、整備完了は二九四か所、整備率は四五％。つまり、整備する予定の場所は多いけれど予算規模も大きく、少しずつしか整備が進まない状況にある。静岡市は県内の約二割の危険箇所を占めているんだ。

Q そうか、県の仕事って、災害や安全対策が多いみたいだね。

A 河川事業、海岸事業、砂防事業とも大きなお金がかかる仕事だね。それで、少し予算の話をするけど、昨年度の繰越金三三億円を含んだ平成一七年度の静岡土木事務所の予算は約九〇億円。今年度の大谷川メイン予算は①巴川第二工区遊水地整備に十億円、大谷川放水路は五千円。②三保のL型突堤整備十二億円(四年間の総額)。三保のL型突堤は富士山世界文化遺産の認定により浸食対策に加え、景観を保つために行うんだ。四か所整備が必要なんだけど、とあえず、一言二言を工事する。設計と工事施工がセットの一括型で海上から工事を行うしか方法がないよって工事に三、四年かかるらしい。

Q なかなか県の仕事もあるもんだね。でも、駿河区関係の仕事はどうなんだい？

A うん、新草薙体育館(このはなアリーナ)が完成したんだ。建設費で約六十億円かけたんだ。それで、来年度からは、いよいよ大規模で静岡海岸の津波対策、防波堤のかさ上げ工事等を進めていきたいと考えている。これから地元説明に入るんだけど、避難するための海岸からの階段設置場所を含め、協議していきたいんだ。

Q なるほど。君が県議会議員になったら、津波対策事業もスムーズに進んでいきそうだね。市議会での実績もかなりあるし、得意分野でもあるしね。

A プレッシャーだね。でも、着実に進めていきたいし、それには地元の皆さんの協力と県職員さんの力強い努力が必要不可欠だね。

Q 少しは県議の活動が分かりました。それでも、やっぱり、政令指定都市の県議の必要性は課題だと思う。

A そうだね。とにかく県の仕事を一所懸命やってみよう。仕事はまだまだあるし、権限の委譲や県の将来の在り方だとして議論していきたい。僕は静岡市民や県民にとっても欲しいと思うような地方議員になりたいと思う。だから、何でも全力で取り組んでいこうと思います。

Q よしっ、よく言った。ところで、家族にとって欲しいと思われる君も大切だと思うけど、そこらへんは大丈夫かい？

A はは、たぶん…

A Q A Q A Q A Q A Q A Q A Q A Q

**H27年度 さち茂人の役割は**

県議会では  
文教警察常任委員会 筆頭副委員長  
地方分権推進特別委員会 委員

自民改革会議(会派・自民党県連)では  
政務調査会副会長  
文教対策副委員長  
中小企業対策連絡協議会 委員  
遊説部長

です。

**編集後記**  
梅雨も明け、いよいよ夏本番です。暑さで体調を崩されてはいませんか？ビアパーティーのご案内をさせていただきましたが、暑い夏のひと時の涼を楽しんでいただけたらと考えて企画させていただきましたので、皆さん是非ご参加ください。

平成27年7月吉日発行  
発行責任者 林 稔久  
編集担当 上條、小泉、島村、田中  
静岡市八幡5丁目14-13

**さち茂人県政報告会 一部(19:00) 二部(20:00)**  
**納涼祭**


さち茂人の県政での活動報告をさせていただきつつ、日頃お世話になっている皆様と納涼祭を楽しみたいと考えております。

日時：9月3日(木)  
18:30 受付  
19:00 開会

場所：ツインメッセ南館  
会費：3,500円

当日券もご用意ありますが、会場が混雑する事が考えられますので、事前に前売券をご購入いただくと助かります。

お問合せ  
054-287-0939  
平日10:00~16:00  
佐地茂人事務所まで




今月の佐地クン

茂木敏充衆議院議員、来静にて